

川崎中学校区（川崎中・川崎小・京町小） 地域教育会議

地域教育コーディネーター



子ども会議

日時：令和5年12月2日（土）午前10時～12時
場所：川崎市立川崎中学校体育館



作業中の様子



グループで発表

今年度の川崎中学校区「子ども会議」は災害図上訓練（DIG）を行いました。

川崎消防署の方を講師に迎え「DIG」とは何かという説明から始まり、子ども達は、中学生と小学生混合のグループに分かれて活動を開始しました。

「震度6強の地震が起こった場合、どんな被害が発生するか」を話し合いました。

①地域の特徴は？②地域に起こりうる被害は？③どのような対策をしておくことが必要か？④震災時、自分たちに何ができるのか？を各班で検討して模造紙にまとめました。地域のウィークポイントを知ることは、地域の防災力を高める第一歩だということが確認できました。



広報誌 なわてだより

川崎中学校区地域教育会議の活動、学校紹介、地域町内会の夏の行事予定などを紹介しています。今年度は2回発行し、2月発行の69号は初のオールカラー印刷にしました。



リニューアル真っ最中

「あらゆる人々が共に生きる地域社会」を目指して今年度組織のリニューアルをしました。今までは運営・事務については学校の教職員におんぶに抱っここの状況でした。今年度から、設置された地域教育コーディネーターが、事務局としての活動や必要な事業のコーディネートを担当するようになりました。学校が担っていた業務を地域に移す、それが今後の地域教育会議の姿になります。記事掲載にある「子ども会議」も準備や運営について地域の委員が頑張っていました。

川崎中学校への体験入学



12月12日（火）に川崎中学校において、新入生体験入学が行われました。



京町小学校と川崎小学校の6年生が参加、「オリエンテーション」・「体験授業」・「部活動体験」の3つのプログラムを体験しました。部活動体験は、中学生と一緒に活動しました。中学生の先輩達はとてもていねいに教えていました。はじめは緊張気味だった6年生も、笑顔で体験を終えることができたようです。

